

## ■市営交通資料センター

交通事業に関する資料を収集、展示しています。さらに、本物の運転台を使用した地下鉄の運転を疑似体験できる列車運転シミュレータや、パソコンを使って市営交通の歴史や保管している数々の資料を検索できる視聴覚コーナーなどがあります。

**所在地** 名古屋市中区丸の内三丁目10番4号(丸の内会館6階)  
**開館時間** 10時～16時(入場無料)  
**休館日** 水曜日(水曜日が休日の場合は、その直後の休日でない日)及び年末年始



市営交通資料センター

## ■レトロでんしゃ館(名古屋市市電・地下鉄保存館)

市電の代表的な車両3種(1400型、2000型、3000型)、地下鉄開業時の100形車両や台車などを保存している施設です。一般の方もご覧いただくことができます。

**所在地** 愛知県日進市浅田町笹原30 日進工場北側  
**開館時間** 10時～16時(入場無料)  
**休館日** 水曜日(水曜日が休日の場合は、その直後の休日でない日)及び年末年始



レトロでんしゃ館

## ■一日乗車券の特典と「なごや得ナビ」

ご利用開始後の有効期限内の一日乗車券を提示すると、市バス・地下鉄沿線の観光施設や飲食店などで、料金割引やワンドリンクサービス(※お食事された方へのサービス)などの特典を受けることができます。

特典を受けられる施設や飲食店を紹介した特典ガイドブック「なごや得ナビ」を年3回発行し、地下鉄各駅などで配布するほか、交通局ウェブサイトに同様の情報を掲載しています。

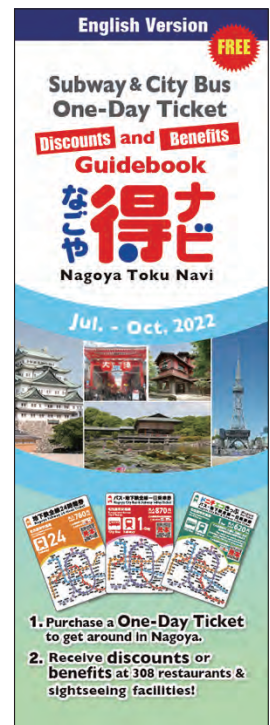
また、外国人観光客向け情報の充実を図るため、「なごや得ナビ」の英語版冊子を発行し交通局ウェブサイトに掲載しています。



なごや得ナビ提携店ステッカー



なごや得ナビ



英語版なごや得ナビ

## ■市バスの魅力向上

市バスに乗ってお出かけできる施設などを紹介したマップ「都心ループバスC-758系統観光ルートMAP」を日本語版、英語版で発行しています。

また、市バス沿線フォトコンテスト「市バスで行ってみたいくなる場所」を開催し、交通局公式ウェブサイト上で公開しました。さらに撮影場所や最寄りのバス停を紹介した「市バス沿線お出かけ情報」ポスターを作製するなど、地域の魅力発信や市バスの利用促進に努めています。



## ■ハッチーキッズクラブ

子どもたちに、市バス・地下鉄の魅力や楽しさを知っていただくため、小学4～6年生を対象に、市バス・地下鉄ファンクラブ「ハッチーキッズクラブ」を運営しています。

会員には会員限定お楽しみ企画への参加や会報などの特典があります。



過去のお楽しみ企画の様子

## ■新しい生活様式に対応したウォーキング

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式に合わせ、期間中、各自が自由な時間に参加できる新たなスタイルのウォーキングを実施しました。

春と秋の各シーズン3回、計6コースを設定し、コースマップ上の各ポイントにちなんだ問題を解きながら、ウォーキングを楽しんでいただきます。

地下鉄駅の発着を基本とし、市バス・地下鉄を利用したお出かけ促進と参加者の健康増進を図るとともに、コース沿線の観光施設や店舗にご協力いただき、参加者への入場料割引等の特典を設け、コースマップなどで紹介することにより、地域の振興にも貢献しています。



## ■営業所や駅務区・運転区が行うイベント

〈営業所〉

区民まつりに参加して、お絵かきバスを実施しています。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年度は中止しました。

〈駅務区・運転区〉

地元商店街や沿線の大学・専門学校等と連携し、地下鉄駅及び列車を単に乗降の場としてだけでなく、各線の沿線地域の市民・利用者の方に、より一層親しまれ、にぎわいのある場とすることを目指し、駅務区・運転区が中心となってイベントを開催しています。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年度は中止しました。



お絵かきバス



駅務区・運転区イベント

## ■Nagoya ポップアップ・アーティスト

駅のにぎわいの創出やお出かけのきっかけづくりのために、平成27年10月から観光文化交流局との共催により、オーディションにより選ばれたアーティストに地下鉄駅構内をはじめ公園や民間施設など19か所（令和4年4月現在）を演奏等の場として提供するナゴヤ・パフォーマー事業「Nagoya ポップアップ・アーティスト」を実施しています。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年度は中止しました。



Nagoya ポップアップ・アーティスト

## ■交通局オリジナルグッズ

市バスや地下鉄、マスコットキャラクターの「ハッチー」、マナカキャラクターなどのデザインを用いたオリジナルグッズを販売しています。

また、周年事業などの機会を捉えて、様々な記念グッズを販売しています。

令和3年度は、「ステンレスミニボトル」を、交通局として初めて通信販売しました。



「ステンレスミニボトル」